

令和4年7月1日

久留米大学認定再生医療等委員会 議事摘録

日 時 令和4年6月30日(水) 18時30分～18時40分
場 所 zoom 会議
出席者 梅野(耳鼻咽喉科)、福本(心臓・血管内科)、大慈弥(北里大学)、宮崎(青翠法律事務所)、西依(久留米ブランド研究会)、奈良崎(久留米市シルバー人材センター)
欠席者 なし
陪 席 力丸、井野(形成外科)、下川、堀内(管理課)

再生医療等提供計画を提出した医療機関・管理者名: 久留米大学病院 病院長 志波直人
再生医療等の提供を行う医療機関: 久留米大学病院、久留米大学医療センター
再生医療等提供計画を委員会が受け取った年月日: 平成30年2月6日
再生医療等提供状況定期報告書を委員会が受け取った年月日: 令和4年6月15日

議 題

1. 再生医療等提供状況定期報告について(形成外科・顎顔面外科)

井野講師(形成外科)から、資料1に基づき、「PRP(自己多血小板血漿)を用いた難治性潰瘍に対する再生医療(投与方法:直接塗布)」について、報告対象期間(2021年4月9日～2022年4月8日)における症例数は2例(64歳女性、78歳女性)であり、いずれも治癒しており問題なく経過している旨報告があった。

梅野委員長から、提供状況の報告をふまえ、期間中の症例2例およびこれまでの症例についても有害事象を引き起こした症例はなく、安全性、科学的妥当性についても問題ないと判断できる旨の確認がなされ、当委員会としての意見書を作成することの提案があり、審議の結果、承認された。

事務局から、本再生医療(PRP)は、令和3年9月30日付けで中止しており、今後は最終投与から2年間の経過観察を行うこととなっており、その後に終了となる旨の説明があった。